



交差点で街頭指導をする内田さん

広報柏谷

敬老会

柏谷区敬老会が、10月28日(日)に老人いこいの家で開催されました。柏谷区



日枝神社例大祭



地域防災訓練

静岡県では12月の第一日曜日を「地域防災の日」と定め、毎年各地域の自主防災組織が中心となった訓練を行っ



区民体育大会



区長を囲んで5名の新招待者の皆さん



子供たちを交通事故から守るために！

交通指導員は、子供たちの通学路の安全を守るため、毎日のように早朝の交差点に立って子供たちを誘導してくれています。そして、町や区の催し物や祭りなどでも、交通整理などで皆さんの安全を守ってくれています。この特集では、交通指導員の役割や活動について、インタビューも交え少し紹介させていただきます。

交通指導員は、区の役員ではありません。区の推薦により町からの委嘱を受け活動しています。あまり聞かない法律ですが、交通安全対策基本法という法律があり、その法律の中で交通安全対策は市町村の責務とされており、町が交通指導員の委嘱を行うのもその交通安全対策の一つという訳です。

交通指導員の役割としては、地域住民に対する交通安全意識の啓発活動の他、通学路の交差点などで交通誘導を行い、子供たちに正しい交通ルールの励行と習慣化を指導し、子供たちの交通事故の防止を図ることを主な役割としています。あまり知られていませんが、道路交通法では、通学路にある誘導が必要な危険な交差点などでは、警察官や交通指導員等の他、その場に所居合わせた者は、誘導等を行い児童幼児が安全に道路を通行できるように努めなければならない、と定められています。実は、警察官や交通指導員だけでなく私たちも含めた全員で、子供たちの安全を守っていかねばならないのです。

前置きが少し長くなりましたが、それでは具体的に交通指導員の活動などについて、ベテラン交通指導員の内田さんにお話を聞いてみることにしましょう。

——内田さん、函南町の交通指導員の状況について教えてください。——
「函南町には24人の交通指導員がいて、その内2人が女性です。柏谷では、私を含め3人が町



小泉さん(日枝神社例大祭にて)

「交通指導員をやっている人、顔なじみになり、警察の人にも知り合いが増えました。子供たちのためにも、交通指導員をやる人が増えてくれることを願っています。」



米山さん(お天王さんにて)

——子供たちの交通事故は、良くなったことは？——
「子供の事故が起きないかいつも心配です。良かったことは、子供たちが元気に挨拶してくれること、何よりも大勢の人と知り合うことが出来た事です。」
——交通安全対策で子供たちに望むことは？——
「横断歩道は手を上げて渡る。自転車に乗るときはヘルメットをかぶること。」
——どうしたら交通事故が減ると思いますか？——
「平凡ですが、交通ルール、交通マナーを守ることだと思います。」

——最後に一言お願いします！——

柏谷のわんこ

～柏谷のかわいいわんこを紹介します～



名前：平松犬太(ケンタ)
犬種：ヨークシャテリア
性別：男の子 年齢：3歳
住んでるところ：9組の平松さんの家
特徴：とにかく元気で、朝から遊びまわっています。
散歩：夕方、役場の前の道を家から岐れ道まで歩いています。(いつもベ이스ターズのユニフォームを着ています。)
家に来た経緯：ペットショップの片隅で、8ヶ月を過ぎてボソ〜と！連れて帰るしかない！運命でした。
特技：サッカーのゴールキーパー。朝練も熱心で、名キーパーです。

その他：ソファに座っているとケンタも上ってきて、前足で人の肩をトントンします。"何?"と聞くと、にっこり笑ってソファから降ります。とにかく、家族の中心です。

柏谷区では、12月2日の日曜日に、日枝神社の境内で、中高生も参加して、水訓練や浄化槽の水を飲む訓練が行われました。



編集後記
夏の酷暑が嘘のように、もう今年も寒さ厳しい年の瀬となりました。何かというところ、平成最後の日、この頃ですが、皆様にとっても新しい年がよい年となりますように……

「広報柏谷」では、皆さんの「ご意見、ご要望」のほかに、昔の「写真、自慢のペット」なども募集しています。詳しくは、お近くの役員、又は、公民館の連絡ボックスまで……